

《 きた 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和6年度～

※①・第一層協議体 ②・第二層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
1			1		1		4/1			おしゃべりサロン元主催者・F氏、K氏	【対応】 ・3月のおしゃべりサロンで一部参加者から受けた内容について、対面で事情を伺う。 ・包括内部で検討した、今後の対応について報告。 ・残念ながら、今後の参加は控えたいとお申し出を受け、新たな活動について提案。	【結果】 ・K氏が東町在住であることから、梶野町での新たな活動の立ち上げ(サロン、認知症カフェなど)の提案をしたが、新しい活動の立ち上げをする気力はないとのこと。 ・おそっぽほか既存の活動や、包括主催のイベントには協力したいとのこと。随時相談するとした。
2				1			4/2			まちおこし協会・K氏	【相談】 ・武蔵小金井駅に配架されていた応援ブックがすべてなくなっていたので連絡。 ・まだ在庫多数のため、追加しておくとのこと。	【対応】 ・非常に速いペースで捌けている。在庫がなくなったらご相談いただくよう伝える。
3	1			1			4/2			小金井稲門会美術作品展	【対応】 ・実行委員O氏からのお招きで観覧。 ・初参加の『鳥獣リハ』作品が素晴らしく、作者のM氏、O氏に東京新聞への紹介を打診したところ、了解を得た。	【啓発】 ・シニアの来場者が多いことが見込まれたため、応援ブック20部配架依頼。 ⇒会期中にすべて捌けた。
4			1				4/2			おとなりさん。ひこばえ・I氏	【対応】 ・緑小PTA支援の件。 ・ヘルマーク整理は進んだが、その後の作業が停滞。 ・仕分けしたマークを台紙に貼っていく作業を、Café 5884で開催のひきこもりカフェが受けたいとのこと。その件で氏と相談。	【結果】 ・おとなりさん。で整理済のマークを預かり、Cafe5884に届けることとした。 ・今年度中に何か景品交換を実施し、小学校とおとなりさん。との記念の交流を目指すこととした。
5				1			4/3			東京新聞本社編集局次長・T氏	【相談】 ・小金井稲門会美術作品展の取材依頼。	【結果】 ・T氏より立川支局長に情報提供してくれるとのこと。 ・そこからの取材、掲載の判断は立川支局になる。⇒4/7(土)朝刊の多摩・武蔵野版に掲載。
6						他	4/4			緑分館企画実行委員・G氏	【相談】 ・意見交換	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
7	1		1				4/8		おしゃべりサロン	計6名参加	【実態把握および運営支援】 ・会の終盤に参加。 ・K氏、S氏が天候がすぐれないためか欠席。 ・非常に和やかな雰囲気、みなさん会話を楽しめたとのこと。	【その他】 ・今月よりアトム薬局・S氏が復帰。ただし、通しでは参加できないとのことで、前半はS氏からの依頼により、ミドリ薬局・I氏が参加したとのこと。 ・参加者2名より包括に対し、先月のK氏のF氏への対応はひどかった、止められなかった自分たちも責任を感じている、なんとかF氏に復帰してもらえるよう包括から説得してほしい、との依頼を受ける。
8			1				4/9		ひがし包括	・K氏	【相談】 ・減災フェスタ周知に関して、東町の町会長、自治会長の紹介を依頼。	【結果】 ・K氏より梶野公園近くの町会に相談してもらい、①東町三丁目第二住宅自治会・Y会長、②東町協和会・S会長、③東町四丁目町会・Y会長に回覧板での周知について協力してもらえたことになった。
9	1			1			4/10	浴恩館日和	緑小の子ども6名、地域の大人・Y氏含め3名		【実態把握および啓発】 ・活動中に訪問。応援ブックを主催者の一人であるY氏にお渡し。	【その他】 ・Y氏より、「地域のシニアの方にぜひ参加いただき、子どもたちと交流してほしい」とのこと。 ・GTさくら体操、おしゃべりサロンなどでの紹介を検討。
10				1			4/15		多摩信用金庫小金井支店	・K氏	【啓発】 ・応援ブック配架依頼。とりあえず10部預ける。 ・店頭に配架するほか、きた圏域の地区担当者に配布し、営業の際、必要と思われる方に周知すること。	
11				1			4/15		イトーヨーカドー武蔵小金井店あんしんサポート	・E氏、フロアマネジャー・N氏	【啓発】 ・応援ブック配架依頼。とりあえず10部お預け。 ・あんしんサポートセンターのカウンターに配架いただく。	【その他】 ・いつもご連絡させていただいているE氏より、フロアマネジャー・N氏を紹介してもらう。 ・N氏より、「応援ブックについて、今年度配布するのに、2023年度版の記載でよいのか」との指摘あり。
12				1			4/15		小金井市経済課消費生活係	・N氏	【啓発】 ・消費生活係職員2名が来所。消費生活相談室の紹介について依頼を受ける。	【対応】 ・持参されたチラシを公式LINEから発信し、情報提供。
13			1				4/17		連絡会		議事録のとおり	
14			1					リラの会・ふれあいクラブ	主催者	・K氏より相談	【相談】 ・K氏より講師派遣依頼。 ・6月の定例会で「塩分と健康」というテーマで栄養士の方に話してほしい。 ・普段メンバーが調理している味噌汁を持参し、自分がおいしいと思う味噌汁の塩分濃度もチェックしてほしい。 ・M氏のような面白い方を希望。	【対応】 ・まずはM氏の手配に向け、アトム薬局・S氏に相談。⇒M氏のスケジュール確保。 ・S氏より、「M氏の講師謝礼不要。ただし、アトム薬局の地域貢献活動の一貫として実施するので、リラの会以外の方も参加できるよう、講座のちらしの作成と周知をお願いしたい」とのこと。 ⇒別途、K氏、S氏、包括で相談の場を設けることとした。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
15			1	1			4/18		減災フェスタ・シルバー&包括ブース打ち合わせ パソコン班より3名(H氏、K氏、I氏)、減災フェスタ実行委員長・O氏、包括		【対応】 ・減災フェスタでのブース運営について話し合い、以下役割分担。 <包括> ・みまもりあいアプリイベントの準備、当日の運営、家具転倒防止パネル展示準備 <H氏> ・スマホ相談会対応、みまもりあいアプリのインストール支援、家具転倒防止器具展示、不足の椅子の手配 <パソコン班メンバー> ・アプリのイベントのちらし配布、アプリのインストール支援、スマホ相談対応	【その他】 本日はパソコン班ボラ4名のうち2名が参加。 本日と同様の打ち合わせを24日(水)にも実施する。
16			1			他	4/19		梶野公園サポーター会議 Y会長、O氏、K氏、T氏、A氏、包括、環境政策課、(株)アメニスなど計9名		【対応】 ・環境政策課、アメニスとサポーター会議との打ち合わせに同席。 ・終了後、減災フェスタ打ち合わせ実施。 ・包括ブースの進捗など報告。	
17				1			4/19		減災フェスタちらしポスティング		【対応】 ・ひがし包括K氏に紹介いただいた町会長、自治会長宅を訪問。 ・前日に電話したうえで訪問したが、どなたも不在。ちらしに手紙を添えてポスティング。	
18						他	4/20		桜町オレンジカフェ 参加者26名 講師：緑長生会・F氏 ほか4名、インストラクター・M氏		・季節の折り紙「兜」 ・介護予防ストレッチ	
19	1		1	1			4/21		NPO現代座会員の集い		【対応】 ・会員のための映画『同胞』上映会および交流会にお招きを受け参加。 ・交流会参加は、以前より現代座を支えている会員が中心。近隣では緑町5丁目町会・M副会長のみ。男性の参加者多数。	【その他】 ・貫井南センターでの朗読劇『武蔵野の歌が聞こえる』についての周知依頼を受ける。 ・来年2月の公演に向けても、周知依頼を受ける。新聞への売り込み含め検討していく。
20			1	1			4/23		減災フェスタに関して緑町消防署(小金井消防署緑町出張所)との打ち合わせ		【対応】 ・減災フェスタ実行委員長・O氏と緑町出張所(小金井消防署)を訪問。 ・家具転倒防止パネル展示に関して、東京消防庁のHP掲載の資料の使用について相談。	【結果】 ・担当者より、自由に画像、イラストを使用してよい。文章も適当にまとめてもらって構わない、とのこと。 ・家具転倒防止に関する東京消防庁作成のちらしを50部預かる。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
21						②	4/24	ないませの会		参加者10名	【議題】 ・減災フェスタについて ・長昌寺道草市について ・おしゃべりサロンについて	
22			1				4/24			減災フェスタ打ち合わせ	【対応】 ・減災フェスタ・包括ブースの運営に関し、ないませの会で検討しきれなかった内容について、A氏、T氏と打ち合わせ。	
23	1			1			4/24	リラの会・ふれあいクラブ		主催者ほか参加者計10名 総会のため医療生協から役員参加あり	【実態把握および啓発】 ・総会の冒頭を傍聴。 ・減災フェスタについて周知。	
24			1	1			4/24			減災フェスタ・シルバー&包括ブース打ち合わせ パソコン班より3名(H氏、I氏、K氏)、減災フェスタ実行委員長・O氏、包括	【対応】 ・減災フェスタでのブース運営について話し合い、以下役割分担。 <包括> ・みまもりあいアプリのイベントの準備、当日の運営、家具転倒防止パネル展示準備 <H氏> ・スマホ相談会対応、みまもりあいアプリのインストール支援、家具転倒防止器具展示、不足の椅子の手配 <パソコン班メンバー> ・アプリのイベントのちらし配布、アプリのインストール支援、スマホ相談対応 ・以上確認したあと、O氏が遅れて参加。消防署が家具転倒防止についても展示すると報告を受ける。	【その他】 ・消防署の展示内容についてO氏が説明できないため、包括とO氏が別途小金井消防署緑町出張所にて打ち合わせることとした。
25	1		1			他	4/24			小金井第三小学校避難所運営協議会設置準備会議 梶野町会、梶野防災会、三小PTA、三小おやじの会、地域安全課ほか22名	【対応】 ・左記参加した。 ・今回は運営協議会設置までの流れや市内のほかの避難所運営協議会の取り組みについての地域安全課からの説明が中心。	【その他】 ・次回以降、HUG（避難所運営ゲーム）、施設見学回答実施。 ・月1回のペースで開催すること。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
26							4/25			社協地域福祉コーディネーター・K氏、A氏、K氏	【対応】 ・K氏がアボのうえ来所。新任の地域福祉Coを紹介していただく。 ・包括からは引きこもり当事者が参加しやすい地域資源として、おそっぽ活動などを行うおとなりさん。ひこぼえのボランティア、梶野公園花ボラの会などを紹介。 ・三小避難所運営協議会設置準備会の内容についても情報提供。	【その他】 ・三小避難所運営協議会設置準備会の次回内容がHUG（避難所運営ゲーム）であることから、参加希望があれば梶野防災会会長につなぐと伝える。
27	1			1			4/26			彩人形の会 講師：I氏、参加者7名	【実態把握および啓発】 ・緑分館で活動中のところ見学。 ・講師・I氏による指導。月2回ほど開催。参加費は1回500円で参加したときのみ支払い。材料費別。 ・以前は緑センターまつりに参加していたが、負担が大きいため、最近は宮地楽器ホールの展示スペースに1年半に1回程度展示。	【対応】 ・主催者に応援ブックの紹介したところ、今後掲載の希望あり。 ・まずは公式LINEでご紹介させていただくこととし、写真撮影実施。
28			1				4/26			明治安田生命小金井支所・T所長	【対応】 ・減災フェスタ実行委員会との打ち合わせに際し、実行委員会より失礼な対応をしてしまったとの報告を受け、電話にて謝罪。	【その他】 ・今回、減災フェスタ実行委員長に対応をゆだねたところ、ほかの委員に趣旨が伝わっておらず、失礼な発言があったと。 ・梶野町会夏まつり、梶野公園まつり関係者との打ち合わせ初回には、包括が同席することにした。
29				1			4/26			三井住友信託銀行小金井支店・T課長	【啓発】 ・心援ブックの配架依頼。 ・店頭で認知症関係のリーフレットとともに配架していただく。	
30	1						4/26			クリスタル500回記念式典 会長、講師ほか参加者計24名（うち男性20名）	【対応】 ・S会長よりご招待いただき、左記参加した。 ・500回記念講座 ・会員による尺八演奏会 ・高座 ・500回までの歩みの振り返り	【その他】 S会長より、 ・1996年9月、公民館主催講座「シルバー大学」の受講者融資で結成。以来、月2回のペースで開催。今年4月で27年、500回開催となる。 ・現在のS会長は4代目。 ・活動が継続した要因としては、 ①初代会長が熱心かつ理念が明確だった（行政に頼らず、市民の力で学ぶ場をつくる） ②会員が運営に協力的であった ③硬軟多彩なテーマを扱ってきた④会員に人脈があり、多彩な講師をお願いすることができた ⑤講師も運営に協力的で、講師から、また別の講師を紹介いただくということが多々あった
31						他	4/30			あいだい屋・M氏、観光まちおこし協会・C氏、教会幼稚園・U事務主任、ゆめの森・W園長、12名	【次第】 ・わくわく農園感謝祭について ・みんな愛リーフレット作り検討会進捗状況について ・参加者からの近況・活動報告など	【その他】 ・包括からはオレンジカフェ、減災フェスタでの取り組みについて紹介したほか、現代座公演の周知を実施。 ・東京ホームタウンプロジェクトの「地域参加のトビラ」について情報提供。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
32			1	1			4/30			KISSA・Y氏	【対応】 ・減災フェスタの「やさしい日本語版」ちらしを受領。桜町病院への配架依頼を代行するとした。	【相談】 ・減災フェスタでの「家具転倒防止」展示ポスターを「やさしい日本語」で作成する件について相談。 ・包括で作成したものについてコメントをもらうほか、参考になる資料を提供してもらう。
33				1			5/1			梶野高砂会役員会 E会長ほか6名	【啓発】 ・応援ブック完成報告および減災フェスタ周知。	
34				1			5/1			ひがし包括	【相談】 ・減災フェスタちらしの配架依頼。	
35				1			5/1			ドコモショップ、ソフトバンク	【啓発】 ・5月のスマホ教室のちらしを受領。 ・公式LINEより発信。	
36			1			他	5/1			道草市ミーティング 長昌寺住職夫妻、まちおこし協会ほか8名	【次第】 ・前回の振り返り ・新規出店希望について ・開催日について ・レイアウトについて	【結果】 ・開催日について調整つかず、LINEで出店希望者全員の投票にて決めることとなる。 ・別途ミーティングを設定し、レイアウトの確認を行う。
37			1	1			5/2			緑町出張所(小金井消防署)・S氏 減災フェスタ打ち合わせ	【対応】 ・消防署と、主に家具転倒防止の出店内容についてすり合わせ。	
38			1			他	5/5			みんな愛パンフ作成ミーティング 参加者6名	【対応】 ・パンフ作成のためのミーティング。 ・参加者でみんな愛参加のきっかけ、今後の展望など共有。	【対応】 ・包括は議事録作成を担当。
39			1	1			5/7			リラの会・K氏×アトム薬局・S氏	【対応】 ・6/26開催予定のM氏講座について打ち合わせ。	【結果】 ・内容について確認。 ・事前申込制にせず、直接来場でよい。 ・アトム薬局の地域貢献活動の紹介、リラの会の新規募集に向け広報を実施することに。 ・S氏がちらし作成し、きた包括公式LINEから発信するほか、アトム薬局、婦人会館などに掲示。
40			1				5/8			東京新聞本社編集局次長・T氏	【相談】 ・減災フェスタの多摩・武蔵野版への掲載依頼。	【結果】 ・T氏より社会部、立川支局に情報提供する。⇒今回は取材なし。
41	1			1			5/11			公民館本館まつり将棋大会 小金井棋友会協力・参加者45名うち女性2名	【実態把握および啓発】 ・小金井棋友会協力にて毎年開催されている本館まつり「将棋大会」を訪問。 ・完成した応援ブックをN会長、M氏、K氏に提供。	【その他】 ・本館のすべての部屋を使用して対戦。 ・女性参加は2名のみ（一人は息子と参加の母親、もう一人は小学生の女の子） ・囲碁は女性も多いが、将棋はまだ男性の世界とのこと。
42			1	1			5/14			地域安全課	【対応】 ・減災フェスタで配布するちらしの受領。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
43				1			5/15			桜町自治会長・K氏	【相談】 ・包括、桜町自治会共催での防災講座開催の相談。 ・防災講座に加えて自治会活動の紹介を行い、防災のためにも自治会への加入を呼びかけるものとする。	【結果】 ・9月14日（土）の開催を目指す。 ・講師は自治会員で東日本大震災の際に避難所の経験があるS氏に依頼。 ・今回はS氏も交えて打ち合わせを行う。
44				1			5/15			桜町自治会長・K氏	【相談】 ・みまもりあいアプライメントの、桜町納涼会での開催について相談。	【結果】 ・人手が足りないため、包括だけで完結するのならばよいと思う。他の役員にも意見を聞くとのこと。 ⇒特に反対意見はなく、包括だけで完結できるのなら、メンバーが増えてよいと思う、とのこと。
45						他	5/15		連絡会		議事録のとおり	
46			1			他	5/17			梶野公園サポーター会議 サポーター会議メンバー、環境政策課、アメニスタッフなど計10名	【次第】 ・昨年度からの継続課題の確認 ・会計報告 ・減災フェスタ直前打ち合わせ	
47							5/17			ヨハネ支援センター・T課長	【その他】 ・桜町センター長と相談のうえ、三小避難所運営協議会発足準備会議の動きに関して情報提供。	【回答】 ・25日（土）のHUG（避難所運営ゲーム）には参加できないが、今後の内容によっては参加したいとのこと。 ・梶野防災会K会長の了解を得られれば、次回以降のご案内をさせていただくとした。⇒K会長よりぜひ参加してほしいとのこと。
48			1				5/18			オレンジカフェ	【その他】 ・「昭和の小金井」をテーマにしたスライドショーと歌謡ショー。 ・まちおこし協会・K氏、O氏出演。	【その他】 ・参加者27名。 ・普段より男性の参加者増。
49			1	1			5/19			梶野公園減災フェスタ2024	【対応】 ・みまもりあいアプライメント、家具転倒防止の助成制度のPR、スマホ相談会などをシルバー人材センター、緑町出張所（小金井消防署）との連携により実施。	【結果】 ・来場者400名弱。 ・アプライメント参加者41名。 ・スマホ相談会参加者10名。 ・来場者数は控えめだったが、各ブースへの参加率は高かった。 ・オレンジカフェボランティア2名が当日のボランティアとして参加。
50						他	5/20			緑分館館長・I氏	【対応】 ・情報交換および今後のイベント開催等の相談。	【その他】 ・I氏より、シニアコーナーの設置を考えているので、資料提供をお願いしたいとのこと。
51						①	5/21		第1層協議体		議事録参照	
52						②	5/22	ないまぜの会		参加者10名	【議題】 ・新メンバー紹介 ・減災フェスタ振り返りなど	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
53				1			5/22			緑分館館長・I氏	【対応】 ・シニアコーナー配架用資料を持参。 ・応援ブック、お金のパンフしかないと聞いていたため、介護保険パンフ、医療資源マップほか介護福祉課発酵の資料、ちらしのほか、包括はがき、包括イベントちらし、社協資料、その他関連団体のちらしなど提供。	
54	1						5/24			コピックアート作品展	【対応】 ・コピックアート・Y氏およびY氏が指導されているグループの展覧会を見学。	
55	1				1		5/24			版画展	【対応】 ・梶野町在住・M氏の版画展を見学。 ・作品を桜町病院に寄贈したいとの相談を受ける。	
56						他	5/25			第三小学校避難所運営協議会発足準備会議第2回HUG 参加者：梶野町会長、緑町四丁目町会長、梶野防災会メンバー、第三小学校校長・副校長、第三小学校PTA会長、民生委員、地域安全課・H係長、K氏など計19名	【対応】 ・準備会議第2回「HUG（避難所運営ゲーム）」に参加。 ・ゲームの進行は地域安全課。 ・3グループに分かれて実施したのち、感想を共有。	【感想】 ・さまざまなニーズ、訴えのある避難者が続々と押しかけてくる様子を体験できる、面白いゲームであった。 ・事前の想定、準備がいかに重要であるか、参加者が共有できたと思う。 ・次回は三小の見学会の予定。
57	1			1			5/25			公民館本館まつり	【実態把握および啓発】 ・本館まつりに際し、応援ブック掲載団体訪問および新規開拓。	【結果】 ・篆刻サークル小金井・S氏への応援ブック提供。 ・絵画グループ「けやき」K氏との面談。次回以降、活動中に訪問。 ・K氏より写友会・A氏を紹介いただく。A氏より包括の見学について会長に提案してもらう。 ・清墨会（書道）メンバーには会えず。
58			1			他	5/26			みんな愛パンフ作成ミーティング 参加者7名	【対応】 ・パンフ作成のためのミーティング。 ・これまでの共有内容を踏まえ、どんなパンフにしていくのか、体裁や内容について相談。	【対応】 ・包括は議事録作成を担当。
59				1			5/29			東京新聞本社編集局次長・T氏	【問合せ】 ・5/23朝刊掲載の記事に関して問合せ。 ・元政治部長・S氏、前政治部長・T氏の二人が、第2の人生のための趣味探しの件で連載しているが、第2の人生を見据えた趣味探しは、全社的な取り組みなのか。	【回答】 ・組織としてではなく、個人の取り組みが続いたとのこと。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
60					1		5/30			翁味会会長・Y氏	<p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナを機に徐々に参加者数が減少。最近では30名ほどまでに減少し、月3回の活動が2回に。 ・4月16日の総会で今後について考えるべきとの意見もでた。 ・活性化に向けての取り組みについて、包括に相談したい。 ・先に介護福祉課に相談したところ、きた包括を紹介された。 	<p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉課より紹介されたとのことだが、1層より情報提供なし。 ・介護福祉課なのか、これまで関係のあった社協なのか、どこに相談するのがよいのかわからなかったとのこと。 ・きた包括の生活支援コーディネーターは、圏域内の地域活動グループの運営のサポートを、業務として行っていることを説明したところ、安心される。 ・ただし、包括だけで対応するのではなく、公民館、町会、老人会、地域の企業、住民など、協力を得られそうなおとところ、可能であれば連携したいと伝えた。 ・今後の周知や活動の活性化に向けていくつか提案したが、すべて持ち帰り検討すること。 ・他の理事の了解が得られれば、理事会に包括が外向き、今後の活動について一緒に考えていくことも可能と伝えた。 ・例会での試食について質問を受けたため、調べて回答する。
61	1						6/1			緑センターまつり	<p>【実態把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃お世話になっている団体訪問および新規グループの開拓。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画けやき、緑長生会など。
62	1						6/1			どんどこ座・S氏(代表)	<p>【実態把握および啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステージで発表されていたシニアの和太鼓グループ。 ・現在参加者7名程度。 ・本日の演奏者のなかに、緑分館での発表を見て、80才を過ぎてから参加された男性あり。 ・年齢制限なし。どなたでも受け入れますとのこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は緑センターで活動していたが、近所から音がうるさいとのクレームがあり、二中の小体育館に活動場所を変更。 ・車での来場可。 ・まずは公式LINEで情報提供させていただいたのち、みなみ包括にもご紹介するとした。 ・S氏はいきいき太極拳(西之台会館)の講師。
63						他	6/4			道草市ミーティング出席者9名	<p>【次第】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規参加者受け入れの可否について ・当日のレイアウトについて ・一団体出店中止の対応について 	
64	1			1			6/7			絵画けやき	<p>【実態把握および啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段の活動の場を訪問。 ・応援ブック新規掲載に向け、写真撮影と情報収集を実施。 	<p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは公式LINEからの紹介を行う。 ・コメント、写真はメールで提供いただく。
65	1			1			6/7			彩人形グループ	<p>【啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動場所に訪問。公式LINEから発信する内容を確認。 	<p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原稿案、写真について確認いただいたため、今月中に発信するとした。応援ブックにも掲載希望あり。
66			1				6/7			翁味会支援の件で緑分館・1館長に相談	<p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翁味会・Y会長から受けた相談内容を共有し、ご質問について、1館長にお尋ね。 ・今後の運営支援にご協力いただけるか確認。 	<p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者への無料での試食提供については、翁味会のイベント参加者限定であれば問題なしとのこと。 ・新規入会者募集のための周知活動については、一緒に話し合うことも可能とのこと。 ・上記、Y会長に報告した。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
67	1			1			6/8			一楽庵太極拳 代表・M氏	【実態把握および啓発】 ・小金井公園たてももの園前で活動中のグループ。 ・レベルに合わせてグループ分け。講師3名で対応。 ・毎週(土)9時～10時半。雨天中止。 ・入会金3,000円。参加費2,000円/月。 ・会員は40名だが参加者は25名ほど。	【その他】 ・左記聞き取り、写真撮影実施。 ・まずは公式LINEから紹介。その後、応援ブック等掲載する。 ・講師が3名おり、一人一人にいていないに指導されている印象。
68	1						6/10			第26回「カラオケのつどい」 小金井市悠々クラブ連 合会主催	【実態把握】 ・梶野高砂会会長、緑長生会会長よりお招きを受け、一部観覧。	
69						他	6/10			桜町自治会・K会長、S 氏	【相談】 ・きた包括・桜町自治会共催による防災講座開催に向けての初回打ち合わせ。 ・S氏との顔合わせ。S氏の体験、取り組みなど伺う。 ・単発の講座ではなく、「防災カフェ」の運営など長期的な取り組みにしたいとの提案いただく。 ・今年度は9月14日、11月30日、3月8日の計3回実施を目指す。9月、11月は講座、3月には普段の暮らしにも役立つ、実践的な内容とする。	【その他】 第1回について ・9月14日開催のため、市報9/1号に案内を掲載する。 ・7/24が介護福祉課内締め切り。6月中には原稿案を固め、ちらしの作成に入る。 ・8月は活動休止のグループが多いため、7月よりちらし配布をスタートする。 ・地域の防災力向上のためには町会の機能強化が欠かせないため、後半はK会長より自治会の活動紹介を行う。
70	1			1			6/11	さくら体操	小金井キリスト 教会	参加者19名	【実態把握および啓発】 ・長昌寺道草市、フラワー薬局健康フェアの周知。	
71	1			1			6/11	さくら体操	婦人会館	参加者10名	【実態把握および啓発】 ・長昌寺道草市、フラワー薬局健康フェアの周知。	
72			1				6/14	リラの会・ふれ あいクラブ		K会長	【相談】 ・9月、3月にリハ職巡回を希望しているとのこと。	【結果】 ・桜町病院PTに打診し、了解をもらう。 ・K会長に報告。テーマはリラの会で決まり次第報告いただく。
73						他	6/15			桜町オレンジカフェ 参加者25名(うちボラ 3名) 講師2名	【内容】 ・デイサービスの音楽楽しくを体験しよう。 ・インストラクターM氏による介護予防ストレッチ。	【その他】 ・銀の権代表のT氏が初めて参加される。M氏の指導が大変気に入ったとのこと。 ・T氏は本館公民館にて「生きがいさくら会」という学習会を主催されているとのこと。 ・次回20(木)10時から。見学させてもらう。
74						他	6/18			あいたい屋・M氏、観 光まちおこし協会・C 氏、教会幼稚園・U事 務主任、ゆめの森・W 長ほか10名	【次第】 ・わくわく農園感謝祭について ・みんな愛リーフレット作り検討会進捗状況について ・参加者からの近況・活動報告など	【その他】 ・農園感謝祭日程が11月3日に決まる。 ・今後実行委員会立ち上げ。 ・前回、ヨハネ支援センター、おとなりさん。が同じブースで出店したが、できれば他の障害事業所とも連携できるとよいという意見あり。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
75			1				6/19			睦会、火曜会会長・O氏	【相談】 ・コロナ後会員が伸び悩んでいる状況について伺う。周知の協力をしてほしい。 ・心援ブックを広く行きわたらせることより、市のHPの改善をお願いしたい。 ・上水会館、上之原会館の男性用トイレが和式のみだったことから、使用後参加者が転倒事故を起こし、救急搬送になったケースの報告を受けた。	【対応】 ・周知に関する要望については生活支援連絡会で共有。 ・トイレの問題はみんな愛のネットワークで情報共有し、みんな愛参加の市議が調べてくれることに。
76						他	6/19		連絡会		議事録のとおり	
77	1		1	1			6/20			生きがいさくら会・T会長	【実態把握および啓発】 ・生きがいさくら会の活動の様子を見学。 ・オレンジカフェ、道草市について情報提供。	【その他】 ・リハ職巡回について紹介したところ、希望あり。 ・9月以降の開催希望。今後相談していく。
78	1						6/20			おそっぽ おとなりさん。ひこばえより5名、H民生委員、社協・K氏	【実態把握】 ・おそっぽの活動終盤に参加。 ・猛暑日のため、地域からの一般の参加なし。	
79	1			1			6/20	緑町ふれあいサロン		参加者12名	【実態把握および啓発】 ・包括からは道草市について紹介。	
80					1		6/20			緑町在住・90歳男性	【個別支援】 ・ふれあいサロン、元常連参加者。 ・家族からの依頼により、包括が実態把握で参加するタイミングで、送迎を担当。	【その他】 ・スケジュール管理が難しいが、参加した後自宅までは一人で帰宅できる。 ・本人より、「ここでは楽しくおしゃべりできる」とのこと。 ・サロン参加者が開催日に本人を迎えに行くなどの支援ができるよう、持っていければよい。
81			1			他	6/21			梶野公園サポーター会議	【次第】 ・みんなの公園プロジェクトについて、環境政策課より説明、意見交換。 ・減災フェスタ反省会	【対応】 ・みまもりあいアプリーイベントほか、包括が担当したブースの実施報告を行う。 ・今後に向けての改善点も提案。
82						他	6/23			みんな愛パンフ作成ミーティング 参加者6名	【対応】 ・パンフ作成のためのミーティング。 ・包括がこれまでの検討内容をもとに作成した、たたき台について意見交換。 ・A3見開きに内容を収めるために、パンフに登場する団体の数を制限すること、登場する団体の候補について検討。 ・また、紹介する事例の候補について意見交換。	【対応】 ・包括は議事録作成を担当。 ・次回よりデザイナーに同席してもらうこととなる。
83		1		1			6/25			ヘルスケアマンション・支配人T氏、次期支配人K氏	【相談】 ・マンション内でのさくら体操自主グループ立ち上げについて。 ・リハ職巡回を活用した、さくら体操体験会、体力測定会などの開催について。	【結果】 ・マンション内のサークル活動としてラジオ体操があり、さくら体操を加えるのは難しい。 ・リハ職巡回事業とマンションのイベントとのコラボについては、営業担当に話を持っていき、希望があれば営業から連絡させること。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
84		1		1			6/25			リーフエスコート東小金井・Z氏、M氏、N氏	<p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サ高住内でのさくら体操自主グループ立ち上げについて。 ・リハ職巡回を活用した、さくら体操体験会、体力測定会などの開催について。 	<p>【結果】</p> <p>Z氏より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ入居者が少ないため、少数のスタッフで運営しているのが現状。 ・まずは不定期で入所者のために、さくら体操のDVDを流し、さくら体操に取り組んでもらえる機会を作る。 ・入居者が増えてきたら、地域のカモ借りながら、自主グループ成立を目指せるとよい。 ・サ高住の内覧会とリハ職巡回のコラボでさくら体操をPRするイベントができればよい。 ・自主グループのリーダーと交流したい。 <p>⇒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは自主グループリーダー連絡会をリーフエスコート東小金井地域交流室で開催する。 ・10月以降、リハ職巡回事業でさくら体操体験会および内覧会を施設住民および地域住民を対象に開催する方向で相談を進める。
85					1		6/25			梶野町在住・78歳女性	<p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梶野町で独居。 ・大阪に住む娘は難病で頼れない。 ・心疾患があり、一人で倒れたあと発見されないことが不安。 ・さくら体操自主グループに参加するほか、公民館の生きがい講座に参加。介護保険の必要はない。 	<p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急代理通報システム、クロネコヤマトのみまもりライト、まごころサポートのマゴコロボタンなど紹介。マゴコロボタンについて問い合わせたいとのこと。 ・心疾患で倒れたあとの救急搬送は望まないため、救急代理通報システムの利用は希望しないと。 ・死後事務契約や任意後見についても早めに情報収集するよう説明。権利擁護センターを紹介した。身軽に動けるうちに相談に行くとのこと。
86		1					6/26			定期巡回サービス土屋・O氏	<p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前より相談していた新規認カフェ立ち上げについて。 ・包括ではリーフエスコート東小金井地域交流室での開催を考えていたが、O氏より「ひだまりカフェ」同様、飲食店をお借りしてやりたいとの提案を受ける。 	<p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・O氏より、地域の飲食店にもメリットがある形でやりたい、参加者も飲食店のほうがゆったり参加できるのでは、とのことあり。 ・梶野町内でふさわしい飲食店を探すべく、手分けしてリサーチをすることとした。 ・梶野町で認カフェを開始した折には、毎回O氏およびグループホームのがわのスタッフが参加してくれるとのこと。
87						②	6/26	ないまぜの会		参加者10名	<p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新メンバー紹介(リーフエスコート東小金井・Z氏) ・定期巡回サービス、グループホーム紹介。 ・梶野町会夏祭りへの協力体制について ・おそっぽと花ボラの会連携について ・認カフェ開催に適切な飲食店について情報提供依頼 	<p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梶野町会夏祭りは、ないまぜの会より3名が、受付、子ども会の屋上の運営支援で参加する。 ・認カフェ開催にふさわしい飲食店として、「定食屋カフェ白」「サクラキッチン」「珈琲や」の名前がある。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
88							6/26	リラの会・ふれあいクラブ		参加者14名、アトム薬局・S氏、管理栄養士・M氏、アトム薬局実習生2名	【対応】 ・K会長からの依頼を受け、アトム薬局とリラの会共催でM氏の健康講座を開催。 ・今回のテーマは塩分摂取について。	【その他】 ・ふだんの例会より参加者は多かったが、新規参加者はいなかった。 ・アトム薬局実習生に、発表の機会を提供いただいた。
89			1				6/28			翁味会・Y会長	【今後の活動支援の件】 ・会のなかで共有し、今後、包括や公民館の支援を受けたいとのこと。 ・お元気サミットの地域活動紹介に興味を持っていると。	【対応】 ・お元気サミットの詳細が決まれば伝えることとした。
90	1			1			7/3			清墨会	【実態把握および啓発】 ・公民館本館の生きがい講座から発展した自主グループ。 ・心援ブックの紹介と、グループの掲載について相談。	【結果】 ・内部で検討のうえ返事をするとのこと。 ⇒7/26現在回答なし。
91							7/3			O市議	【その他】 ・睦会・O氏よりご意見いただいた件について、O市議が市の関係部署に問合せ・調査した結果を報告してもらう。	【対応】 ・部内で共有した。
92			1	1			7/4			スマホ研究会・Y会長	【運営支援および啓発】 ・スマホ講座の周知依頼。	【対応】 ・圏域内の公民館へのちらし配布。 ・公式LINEから周知。
93						他	7/4			C事業終了前ケア会議	【対応】 ・左記参加した。	
94				1			7/5			防災講座ちらし作成の件	【相談】 ・防災講座のちらし作成について、減災フェスタ等で一緒したイラストレーターのH氏に相談。	【結果】 ・快諾いただく。
95							7/5			介護保険運営協議会委員推薦の件	【相談】 ・給付係長、包括管理者より依頼を受け、候補者の人選。 ・家族代表ということで、上記H氏に立候補依頼。	【結果】 ・快諾いただく。
96							7/5			介護保険運営協議会委員推薦の件	【相談】 ・給付係長、包括管理者より依頼を受け、候補者の人選。 ・利用者代表枠で、M直プランのU氏に立候補を打診。	【結果】 ・快諾いただく。
97			1	1			7/11			生きがいさくら会・T会長	【相談】 ・T氏より、9月26日(木)の例会で、リハ職巡回希望を伺う。	【対応】 ・桜町病院に打診。 ⇒左記日程で対応可とのこと。 ・転倒予防のための運動と環境調整というテーマにした。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
98	1						7/12			緑分館・I館長	【対応】 互いの近況報告と意見交換会。	【結果】 ・この夏の、緑分館、緑長生会との連携企画について周知する。
99	1					他	7/13			三小避難所運営協議会 発足準備会議	【対応】 ・左記参加した。 ・避難所としての三小の機能と今後の課題について確認。	【その他】 ・包括より紹介した、株式会社土屋・O氏も参加された。
100						他	7/16		ささえ愛	あいたい屋・M氏、観光まちおこし協会・C氏、教会幼稚園・U事務主任、ゆめの森・W園長ほか9名	【次第】 ・わくわく農園感謝祭について ・参加者からの近況・活動報告など	【その他】 ・農園感謝祭日程が11月3日に決まる。 ・第1回実行委員会は7/23。みんな愛からはM氏、W氏、B氏、包括が参加。 ・芋ほりは昨年同様3回設定。 ・「障害がある人も楽しめるイベント」を目指す。
101	1		1				7/17			梶野公園サポーター会議主催「おそうじだいさくせん」 花ボラK会長ほか花ボラメンバー、よってこ・T氏、プレイパーク・A氏、包括ほか地域住民2名	【対応】 ・梶野公園サポーター会議主催の交流会「おそうじだいさくせん」に地域のシニアをお誘いして参加。	
102					1		7/17			梶野町在住60歳男性	【対応】 ・総合相談で対応中のケースだが、うつ病で介護保険申請につなげられないケース。 ・梶野公園のそばにお住まいのため、「おそうじだいさくせん」にお誘い。	【結果】 ・同じく梶野町より参加の76歳男性と話がはずんでいた。 ・今後、花ボラに参加の声かけをしていく。
103					1		7/17			梶野町在住76歳男性	【対応】 ・時々おそっぽに参加してくださる方。 ・上記60歳男性の話し相手になっていただくべく「おそうじだいさくせん」にお声かけ。	【結果】 ・おそっぽは月1回と活動機会が少ないため、今後花ボラにも声かけしていく。
104						②	7/17			連絡会	議事録のとおり	
105			1				7/18	さくら体操	グリーントウン 小金井集会所	Aリーダー	【相談】 ・昨年9月に開催した栄養講座の内容がとてもよかった。 ・夏バテ予防の食事について、改めてみなに注意喚起したいので、昨年の資料をコピーして配布したいが構わないか。	【結果】 ・WLIFE管理者F氏に相談。 ・講座を担当した栄養士は退職したが、業務として派遣しており、資料の著作権はWLIFEにあるため、コピー配布可。ただし、栄養士の名前は削除してほしいとのこと。 ・上記、A氏に報告。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
106			1	1			7/18			グリーントウン小金井自治会・K氏	【相談】 ・最近、日曜日の午前中、7号棟集会所周辺で「朝カフェ」をスタート。 ・40代の子育て中の男性が参加してくれるようになり、防災について相談していこうという話になった。 ・まだどのような方向性になるかわからないが、包括で講座の開催のサポートをしてもらえるか。	【対応】 ・「在宅避難」をテーマにしようという意見があるとのこと。方向性が決まったところで、要望に沿って対応すると回答。 ・9/14に包括と桜町自治会で避難所体験者の講座を開催するので、参考までに参加いただきたいと伝えて、ちらしを渡した。
107					1		7/18			緑町在住女性	【相談】 ・事前に電話でアポのうえ来所。 ・60代くらい？ ・認知症サポーター講座、ステップアップ講座を受講済み。 ・認知症カフェで活動できれば。	【対応】 ・桜町オレンジカフェ開催の土曜日午後は都合がつかないとのこと。 ・応援ブックからサロンなどご紹介したが、あまり関心を示されず。 ・梶野町で新しく認知症カフェ開設を検討中であることをお伝え。そのメンバーが参加している「ひだまりカフェ」を紹介。7/27に包括一緒に参加いただけないか提案。 ⇒ 酷暑でなければ同行することのこと。
108			1	1			7/20			緑長生会・T会長	【運営支援および啓発】 ・緑センターとの夏休みコラボ企画「ミニ体験プログラム」のちらしをいただく。 ・コーラスで「小金井ブギウギ」の練習をしていること、緑長生会のボランティア活動として「朗読劇」を再演されたいご希望を伺う。	【対応】 ・ミニ体験プログラムについては公式LINEでの周知を検討するとした。 ・朗読劇はまずは緑長生会の誕生会などのイベントで実施することを提案。今後検討していく。
109				1			7/20			緑分館・I館長	【啓発】 ・きた包括主催の「防災講座」ちらしの配架依頼。	
110			1	1			7/21			梶野町会夏祭り	【対応】 ・本部受付、子ども会屋台のサポートを行う。	【啓発】 ・梶野町防災会カウンターに、包括主催の防災講座のちらしを配架。
111						他	7/21			みんな愛パンフ作成ミーティング 参加者7名	【対応】 ・パンフ作成のためのミーティング。 ・包括がこれまでの検討内容をもとに作成した叩き台について、デザイナーのY氏に提供。 ・Y氏より、不明な点について質問があり、それにメンバーが応える形で進行。	【その他】 ・次回までにY氏がラフを作成され、それをもとに検討をすることとなる。
112						他	7/23			わくわく農園感謝祭実行委員会 まちおこし協会・F氏 ほか4名、M氏、M井氏、E氏、B氏、W氏、 包括(計10名)	【次第】 ○開催日時について確認(候補日:11月3日(日)) ○さつまいも収穫体験 募集数・費用 ○出店者 呼びかけ対象 ○準備スケジュールについて(出店者募集、市報、チラシ作成等) ○昨年度との変更点等 障がい者の視点も入れていく等	【その他】 ・包括はヨハネ支援センターバックスパーカーい出店調整、ヨハネ支援センター展示企画、セミナールームでのミニ講座などで協力の方向。 ・アプリのイベントについても実施を提案されたが、昨年度の参加率が低かったことから、協力するかどうかは内部で検討していく。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
113						②	7/25			さくら体操自主グループリーダー連絡会 リーダー10名、 リーフエスコート東小金井・Z氏、 包括2名、にし包括・K氏（オブザーバー）	【次第】 ・管理会場の夏季活動休止について ・各グループからの報告 ・新規立ち上げについて ・リーフエスコート東小金井地域交流室の貸し出しについて ・リーフエスコート東小金井見学会	
114	1						7/27			ひだまりカフェ 関係者4名、参加者4名	【実態把握】 ・ひだまりカフェをひがし包括と運営している、株式会社土屋・O氏からの紹介で実態把握のため参加。 ・今回はリハ職巡回で武蔵野中央病院・H氏による「聞こえと認知症」のミニ講座あり。 ・地域からの参加者のうち、2名はシニア男性、1名は介護者家族。	【その他】 ・認知症の両親のご家族からの質問に、グループホーム管理者経験のあるO氏が事例をもとに回答していた。
115						②	7/31	ないまぜの会		参加者10名 ゲスト1名	【議題】 ・ゲスト・O医師よりクリニック紹介、くみサボの活動紹介と質疑応答 ・梶野町会夏祭り振り返り ・梶野公園まつりについて ・認カフェ立ち上げ準備の進捗について報告	【結果】 ・相談の結果、春の「減災フェスタ」で今年度実施すみの「みまもりあいアブリイベント」について、形を変えて「梶野公園まつり」でも実施することとなる。 ・詳細は「梶野公園まつり実行委員会」で検討。

《 みなみ 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和6年度

※①・第一層協議体 ②・第二層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
1	1	1					4/1	その他		天神ポッチャの会N氏 の会N氏	天神ポッチャの会N氏より電話 5月抽選結果5/9第二木曜日に確定の報告。 先着順での申込の為、先に希望があった模様。	N氏の積極的な動きでポッチャの会の新年度立上げ が支えられている。柱になる人材の重要性を感じる とともに、後進となる人材発掘は常なる課題
2	1		1			②	4/3	おしゃべりサロ ンふれ愛・縁が わ		ふれ愛縁がわ F氏他8名 市職1名 包括1名	ふれ愛・縁がわ訪問 活動について意見交換。	課題を伺うとともに、同世代の情報交換の場となっ ているふれ愛・縁がわの強みを知る。
3	1						4/3	その他		こがねICTサポー ターH氏他1名	こがねICTサポーターF氏訪問、同会A氏も同 席。4/27道草市ボランティア打合せ。H氏よ り、他3名のお声かけで参加予定。	H氏所属しているシルバー人材で梶野町防災フェス タの際、家具転倒予防などの耐震対策事業のPR活 動を、きた包括と組んで行うとの事。 今後、多様な協力連携が出来ないかと懇談。
4	1			1			4/4	町会・自治会		幼いボラス ニア専門員 T委員長他12名 包括1名	幼いボラス理事会、ニア委員会に訪問。参加者 の健康の不安や、介護保険などについての疑問へ のお話などをお聞きする。公的機関では出来な い、個人レベルの情報交換は、独居や高齢者世帯 の生活を活性化するには必要な場と実感。包括 ニュース配布情報提供	長年見つけた住民同士だからできる、お互いさまの 話し合いをまじかに感じる。 以前、新聞受けがいっぱいになっていて孤独死し た事例が発生したこともあり、おせっかいなぐらい 関心を持つとT委員長が呼び掛けていたことが印 象的。
5	1						4/10			光明第二保育園 Y先生	光明第二保育園Y先生より 4/25(木)13:30～地域向け企画～フラワーア レンジメント～教室の周知依頼。講師を呼んで母の 日風のケーキ型フラワーアレンジメントづくり。 園児の花育(食育の花版)のプログラム体験。 貴井住宅へはY先生が直接広報。	みなみ包括公式LINEで情報公開するとともに、職 員で情報共有し関心のありそうな高齢者へ周知す ることとなる。 その他/地域食堂の計画は、府中の系列園で取組ん でから活動を模索するとの事。貴井ではまだ開催未 定。
6	1	1					4/11	その他		天神ポッチャ会12名 包括2名	天神ポッチャの会、第一回活動訪問。 早々と集まり、コートラインづくり、名簿確認、 開始、終了後の段取り確認をしてプレーを楽しむ。 む。	まだまだ、中心的人物の固定が気になるが、回を重 ねながら、参加者みんなの活動になるよう支援を行 う必要あり。軌道にのるまでの立上げ支援を続け る。
7	1		1			②	4/12			らくらくサロン 8名 市職1名 包括1名	らくらくサロン 活動について意見交換 会の掲げた活動目的に沿って、楽しみながら取組 んでいる。一人ひとりの活動に対する意識の高さ もうかがえる。	一人ひとりが得意を活かして、役割をもって参加す る場となっている。お互いのやってみたいを持ち寄 るスタイルが参加の意欲を高めているように感じ る。メンバーの固定化による会の高齢化や担い手不 足は他のサロンと共通課題

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
8	1		1			②	4/16			おしゃべりサロン 20名 市職1名 包括1名	おしゃべりサロン 活動について意見交換	自治会がサロン発足時から伴走しており、現時点でのサロン活動は安定しているように感じる。反面、参加男性のほとんどが発足当時の役員であったり、中心メンバーが固定されていたり、この先の担い手課題を感じる。 新規参加者が増えない課題は、ここまで各サロン共通の課題。
9						他	4/17		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第1回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和6年度第1回生活支援連絡会議事録参照
10	1		1			②	4/18	コスモスII		コスモスII 13名 市職1名 包括1名	コスモスII 活動について意見交換	サロンリーダーと参加者に隔たりが無く、互いを気遣う雰囲気が出ており、参加の規模に応じた心地良い距離感が一人ひとりにとって必要な場となっている。活動の工夫も続けており、会場制約による活動はサロン連絡会での合同企画などで補えればと感じる。
11	1					他	4/19			杏の家 利用者家族3名 職員2名 包括1名	地域密着型運営推進会議参加 この間の活動・運営報告	感染症を警戒して地域での活動が行えていない事もあり、包括ニュースの折込などの作業訓練提案。ご家族にも同意頂き次月より依頼の予定。
12	1						4/22	その他		ぬくい会 20名 包括1名	ぬくい会東・西のワナゲ活動訪問 4/27道草市で行う、ワナゲ体験会の打合せ。見守りあいアプリ協力要請に訪問	ワナゲなどの楽しいレクから、通いの場への参加を促す取り組み。悠友クラブ紹介の場として会員拡大も目的にお試しで開催。
13	1						4/26			包括職員2名	道草市/包括資材準備搬入 天候を心配しつつ、各関係者前日の準備など怠りなく進んでいる。	地域のイベント交流の場として定着している。実行委員メンバーの地域のつながりの濃さに強みを感じる。
14					1		4/26			S.Y氏娘	S.Y氏(要介護1)娘より相談。本人は重度の難聴があるため、デイサービスはコミュニケーションが取れず利用しづらい。ラジオ体操や手話教室などインフォーマルサービスの間合せをしてみよう。本人は歩行能力や活動時間などに制約あり、確認のうえ折返し対応する。	貴井住宅ラジオ体操、社会福祉協議会繋がりの手話教室、2件を情報提供。 高齢になって聴覚障害、視覚障害でお困りの方も増えているが、受け入れられる社会資源に限りがあるように感じる。
15	1			1			4/27		道草市	道草市 来場者180名 入林う 1名 体験コナ 3名 包括ホウ 1名 包括 2名	道草市/包括ブース出店 相談コーナーとみまもりあい模擬訓練実施。雨天の恐れがあり、スマホ相談会、軽スポーツ体験会は中止としたが、各代表の方がみまもりあいアプリの検索対象者協力で来場。1名のスマホ相談(1名対応)、グランドゴルフミニ体験会を実施することができた。	みまもりあいアプリの参加者が伸び悩んでいる。来場者全体にアプリの趣旨目的を伝え楽しみながら参加してもらえるアナウンスの工夫が必要。 また、新たな企画(軽スポーツ体験会)を計画したことでぬくい会とのパイプも太くなり、今後の周知啓発活動のパートナーともなっていただけそう。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
16	1		1				5/1	シルバー体操		シルバー体操 1名 包括1名	シルバー体操代表K氏来所 応援ブックを渡して、記載内容確認。	当初訪問予定であったが、講師の都合により休止となりK氏が来所した。活動状況など変化はないとの事であったが、あらためて訪問したい。
17	1	1					5/9	その他		天神ポッチャ 11名 包括1名	N.T氏を中心となり開催。 記録の活動ツールも充実し、少しずつ覚えながら自分たちのやり方になるよう伴走支援。 リーダーの一人、N.M氏体調不良の為、欠席。	6月場所取りなどの確認ができず、メンバーで手分けして来月会場確保と周知をすることとなる。 会場確保が出来ておらずT氏に協力いただき6/6の第一木曜日予約が行えた。 包括からは涼風氏に報告。 T氏経由でN.T氏よりおしゃべりサロン繋がり開催日連絡をお願いする。 立上げ当初のアクシデントで躓かないよう経過を見ていく。
18	1		1				5/10	その他		DJF・フルル健康体操 8名	DJF・フルル健康体操訪問 応援ブックを渡して、記載内容確認。	男性会員が若干名増えたとの事。会員を含む仲間同士の懇親会でロココミとなり増員。気心の分かった方が入られるので継続して取り組んでもらえ安心と講師が話していた。
19	1				1		5/10	その他		イスで健康 ヨガ体操 S氏	包括支援係K氏より案内あり。S氏来所。LINE、包括ニュースなどでの活動広報希望。	所内確認のうえ、LINE、包括ニュースで広報協力となる。活動が始まったばかりなので、定着すれば応援ブック、応援マップなどの掲載も行いたい。
20	1		1				5/13	健美操		健美操 7名 包括1名	健美操訪問。 応援ブックを渡して、記載内容確認。	特に記載内容の訂正や変更事項ない事を確認。 代表F氏は、小金井混声合唱団所属と複数活動している事を伺う。
21						他	5/15		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第2回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和6年度第2回生活支援連絡会議事録参照
22	1		1				5/20	その他		はつらつ健康クラブ 15名 包括1名	はつらつ健康クラブ訪問。 応援ブックを渡して、記載内容確認。	代表が氏に変わって初訪問。 変わらず元気に皆さんが活動しており、勢いとはつらつとした雰囲気好印象であった。
23	1		1			②	5/21	さくら体操		四小さくらの会 8名 包括2名	四小さくらの会 リーダー1名での活動課題もあり、参加メンバーと懇談	各自、健康と仲間づくりの場として思いを語ってもらえた、リーダーを気遣う話や高齢化に伴う会の課題も聴くことが出来た、継続して話し合うの場を持つこととなる。
24						①	5/21		第1層協議体	協議体委員 10名 (内包括職員4) 市職5名	第1回生活体制整備一層協議体 ※次第に準じる	※第1回生活体制整備一層協議体会議事録参照

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
25				1			5/22		包括ニュース	老人クラブ4件 介護福祉課他 15件	配布回覧配架依頼	
26				1			5/23		包括ニュース	自治会、町会 5箇所配布	訪問配布回覧依頼	本町6丁目の新規町会長に訪問ご挨拶。年度ごとで交代する町会の為、勝手がわからないと話される。逆に毎年新しく包括の事を知って頂く機会と捉える。
27	1						5/23			環境楽習館 館長1名 包括1名	環境楽習館訪問 館長と懇談、ヨガサークルの利用などがあり場所の活用について知りたく訪問	4月より指定管理者が変わり運営スタイルが若干変更。学芸大学とのコラボ企画や6月からはカフェの開始など、新たな活動の場として期待したい。
28				1			5/24		包括ニュース	自治会、町会 17箇所配布 消防・警察 まちおこし協会 2件	訪問配布回覧依頼	新年度最初の定例配布。
29	1		1				5/28	その他		自彊術 7名 いきいき太極拳 8名	活動訪問 応援ブックを渡して、記載内容確認。	2箇所の活動訪問 変わりなく活動しているが、新規会員が増えずメンバーの高齢化がいずれも課題。半面、互いを支え合ったり気遣ったりする、仲間づくりの絆は強く感じられる。
30	1					他	5/29			道草市実行委員 6名 包括1名	道草市振り返りの会 4月開催の反省点と次回10月道草市について検討	実務ばかりでなく、イベントとしてではなく、コミュニティづくりの市をどう発信するかなど、地域の居場所や人と人の接点づくりに向けた思いが話し合われる。貴井の道草市メンバーは熱い人が多い。
31				1			5/31		包括ニュース	介護事業者 119件 市内医療機関 171件 通いの場 28件 民生委員 18件 予防事業対象者 458件 圏域内郵便局 3件	包括ニュース郵送作業	定例通り郵送作業行う、継続しての紙媒体の情報発信。
32	1			1			5/31			貴井南郵便局 1名 さんご商店 1名	貴井南郵便局、さんご商店へ応援ブック配架依頼	快く配架して下さる。 さんご商店では近所に住むお一人の高齢者が喫茶店代わりに利用しており、相撲力士錦絵を描くフロの絵師MMさん。高齢者施設で似顔絵ボランティアをしたいとお声を頂く。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
33	1		1	1			6/4	その他		太極拳小金井桜の会 9名 包括職員1名	太極拳小金井桜の会訪問 応援ブックを渡して、記載内容確認。 包括ニュース等配布。	前回取材時より会員増。人数が増えると活気が出る ようで、次年度応援ブック作成時の活動写真掲載に も意欲が伺える。まずは本年度の応援マップから。
34	1		1	1			6/5	おしゃべりサロ ンふれ愛・縁が わ		サロン7名 リハ活1名 包括1名	おしゃべりサロンふれ愛・縁がわりハ訪問 筋肉強化と珈琲テーマで実施。	好評につき、下期講師派遣の希望をいただく。
35	1		1	1			6/6	その他		コスモスⅡ 13名 リハ活1名 包括1名	コスモスⅡリハ訪問 素早くたって歩くためにをテーマに実施。	応援ブックを見てきたと国分寺在住の新規参加の方 も加わり行われたが、個性が強く少しサロンの中で 浮いた感じ。 様子を見ていく必要あり。
36	1	1					6/6	その他		天神ポッチャの会 12名 包括1名	天神ポッチャの会活動支援 4,5,6月と順調に開催されている。	活動の腰折れが無いよう当面は包括も伴走支援。
37			1			他	6/12		ぬくい会東・西	ぬくい会西 S会長 包括1名	誕生会の企画相談に来所 6/28(金) 金銭管理困りごと啓発を行うこと に。13:30開場 13:40開演	6/20(木) 13:30に貫井南センターにてリハ予 定。
38	1		1			②	6/12		第2層協議体	サロン連絡会 6名 市職1名 包括1名	本年度、二回目のサロン連絡会開催。 お元気サロンの場を活用した、活動PRについて 意見を交わす。	実施となれば参加協力の意向頂くが、4包括や担当 課の意向も確認し、実施形態など変更も含め新たに 検討する必要あり。
39	1					他	6/14		その他	杏の家 利用者家族4名 職員2名 市職1名 包括1名	地域密着型運営推進会議参加 この間の活動・運営報告	包括6,7月号から始まった折込封入作業の連携報 告。負担とならないよう杏の家管理者とも確認しな がら進めていく。
40	1		1	1			6/18	おしゃべりサロ ン		おしゃべりサロン 14名 リハ職1名 包括1名	おしゃべりサロン リハ訪問 夜間頻尿をテーマに実施	日頃、口に出しにくい事でありながら身近テーマ。 恥ずかしさより、わが身の事として予防や改善への 質問もあった。
41	1			1		他	6/19			西部地区 民生委員24名 市職2名 社協2名 にし包括1名 みなみ包括2名	西部地区民生委員例会前の連絡会出席 包括との連携を意識した情報提供をにし・みな み包括より行う。	コロナ禍以降、「積極的な包括との連携が無い」と 呼んでもらい参加した。
42						他	6/19		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第3回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和6年度第3回生活支援連絡会議事録参照

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日	日	日	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
43	1		1			他	6/20				ぬくい会東・西	ぬくい会西 S会長他2名 市職1名 包括1名	6/28誕生会での啓発活動打合せ 読み合わせと全体イメージの共有を行う。	フルメンバーがそろわず、主要役員での打合わせ稽古であったが、老人クラブの日頃の組織力や活動力を信じて、当日本番を託す。
44	1		1				6/20					混声こがねい合唱団 K氏	混声こがねい合唱団へ応援ブック、マップなどの件で電話連絡	代表が交代されており、本人に確認のうえ次回マップの掲載で変更することとなる。 お元気サミット構想段階であることを伝え、活動発表表にご興味があるか打診。具体化したら新代表と検討いただけることとなる。
45	1		1				6/24					イスで健康ヨガ体操S	イスで健康ヨガ体操S氏へTEL 取材依頼と活動について問合せ	7/25(木)11:00に活動取材アポ 8月活動予定は8日と22日 対象者について要支援者でも、自分で会場まで来ることが出来る方であれば対応可能と伺う。
46	1		1				6/27			フォトクラブ小金井		Y代表	Y代表訪問 応援ブックを届けると共に情報更新ないか確認。	変わりなく活動。現在会員は男性6名女性6名計12名 例年の展示会は一年前から予約の為、今年の展示会開催日も確定済みと伺う。
47	1		1	1			6/28				ぬくい会東・西	ぬくい会西 24名 包括職員1名	ぬくい会西上期誕生会にて、金銭管理啓発事業実施。朗読劇「こがねいブギウギ」を上演しチェックシートと一緒に確認し出席者にミニインタビューを行う。出演者は全員ぬくい会西会員。ナレーションと司会進行を包括職員にて実施。	『備えをしている方は少なく、まだ大丈夫、今はまだ早いとお考えの方々に、今備えが必要なこと』として耳に入れることは出来た。しかし、実際にどの様に一人ひとりに響いたかは後日、役員の方達にお聞きせねばと思っている。
48							7/2			おしゃべりサロン ふれ愛・縁がわ		社協地域福祉Co T氏 ふれ愛・縁がわ F氏	社協地域福祉CoのT氏よりTEL。T氏とK氏がふれ愛・縁がわに参加したいと事前連絡いただく。ふれ愛・縁がわF氏へ電話連絡し受け入れ依頼。	地域福祉Co担当の積極的な活動に期待、相乗効果となるよう連携を今後意識をしていく。
49							7/5				社会福祉協議会	社協 K氏	小金井市社協K氏より 国分寺元町の地域食堂について、小金井市民も参加し、前回は20名集まった。周知協力のお礼を頂く。	引き続き周知の依頼有。継続して案内していく。
50	1						7/5			暮友会		暮友会20名 包括1名	活動訪問/応援ブック等情報提供。	約20名の参加。女性も4名程おり活動は盛況に行われている。
51	1		1	1			7/6			シニアスター		シニアスター 5名 講師2名 包括1名	シニアスター リハ活訪問 効果的な筋力強化訓練とはをテーマに実施	気温も高く欠席も2~3名あり。参加者は関心を持って質疑するシーンもあり。スクワットの実演指導もあり。自分たちの体操にも取り入れたいと好評。下期も派遣希望をいただく。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
52							7/8	おしゃべりサロン		社協T氏 おしゃべりサロン N氏	社協地域福祉CoのT氏よりTEL。T氏とK氏がコスモスⅡ及びふれあいサロンに参加したいと事前連絡いただく。 各サロンへ確認。 コスモスⅡは8月夏休みのため延期。おしゃべりサロン8/20は開催情報確認の上、社協訪問予定を代表者に伝える。	社協地域福祉CoのT氏に活動状況をお伝えし、おしゃべりサロン代表に参加の了解をいただいていることを伝える。 引き続きサロン支援の連携を確認する。
53						他	7/17		生活支援連絡会	市職2名 包括4名	第4回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和6年度第4回生活支援連絡会議事録参照
54							7/22	ピア・サロン		I氏	元ピアサロン代表のI氏に電話連絡。 市出前講座にて金銭管理啓発事業をプログラムに入れる事となり、以前出演頂き撮影した朗読劇の映像を教材に利用することを説明。	本人が映っている映像の使用について快諾いただく。
55	1		1	1			7/25	その他		イスで健康ヨガ体操 代表S氏 会員2名 包括2名	応援マップ新規掲載の為の取材訪問。環境楽習館のリラックスできる環境の中、椅子に座ってのゆったりとしたヨガを見学取材。 11月お元気サミットへの参加依頼も快諾いただく。	少人数で講師の優しいリードでリラックスしてヨガ体操。ヨガマットなどを使う寝そべるタイプでなく、イスを使用するため床からの立ちすわりなど膝腰への負担少なく参加できる。またカフェ併設施設の会場環境も魅力と感じる。
56	1						7/26	その他		おしゃべりサロン他 24件	応援マップ掲載確認のための資料郵送。前回取材時情報を書面で送り、後日、電話、FAX、訪問などで掲載内容など実態確認をする。	圏域内でマップ・ブック掲載の通いの場の活動を把握する重要な機会。日頃から把握できているところと、そうでない所とあり、毎年の確認は大切な情報更新の機会。
57	1		1				7/31	その他		ITサポーターズ 会長H氏 会員 1名 相談者 4名 包括職員1名	応援マップ新規掲載の為の取材訪問。 PCだけでなく、スマホの相談も対応。	一人ひとり、丁寧に対応を行っており、みなみ圏域ではIT関連の相談対応できる貴重な場。応援マップだけでなく広く周知したい。

《 ひがし 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和6年度

※①・第一層協議体 ②・第2層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
1				1			4/1		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民
2				1			4/1			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
3	5			4			4/2			東町3.4丁目町会	5/19 梶野公園減災フェスタチラシ回覧について	梶野公園に近い、東町3.4丁目町会長へ回覧板周知の協力依頼。 →断れた自治会、連絡がつかない会長もいた。 回覧板活用に対し、了解を得たため、対応はきた圏域の生活支援コーディネーターへ戻している。
4							4/3			クチトレメンバー・T氏	クチトレについて詳細資料の持参、デモンストレーション	45分程度の説明会。 追加資料提供。 【目的】介護者の手間を軽減する。ストレス軽減。(従来2人必要だった介護者が1名対応となった)→便秘に効果あり、排便コントロール。嚥下力強化で食べこぼしが減少。 【目標】高齢期のオーラル機能低下を予防、ゆっくりとする。 【評価】事前・事後のテスト測定 【効果】表情・免疫力・虫歯予防等。
5							4/3			東町4丁目アパート住民	集会所使用について	団地住民より使用料の確認を行う。 午前/午後 500円
6							4/9	さくら体操		おきの家さくら体操リーダー	R5年度助成 決算報告書	さくらファンド決算報告書作成の為、必要書類の確認、作成を行った。併せて、今季、いきいきサロン事業申請書の作成を行う。
7	1						4/9			スマホ相談会メンバー・地域住民	「スマホちょこっと相談室」	参加人数：8人 初回開催日、終了間際の訪問となったが、リーダーの方々と顔合わせを行った。周知活動を行い、活動定着を目指したい。
8							4/10	さくら体操		おきの家さくら体操リーダー	R5年度助成 決算報告書	報告書・申請書提出。
9							4/11				応援ブック	居宅事業所へ持参。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
10							4/12		つきみのサロン	サロンボラ、地域住民	実態把握訪問	参加人数：21人 大正琴に合わせ、参加者と共に唱歌を楽しむ。後半はフルート演奏会。 介護予防、地域活動の周知・啓発の実施。
11							4/16		お茶の間カフェ	地域住民		「チラシを見て・・・」問い合わせあり、情報提供を行う。
12						②	4/16	さくら体操	おぎの家さくら体操メンバー		今後の活動について	詳細：議事録参照 参加者：9名 ①場所：安価な場所へ変更せず、現状のまま継続する。 ②費用：助成事業を受けてもなお不足する分の費用負担は仕方ない。会費制の同意を得る。 ③いきいきサロン事業申請を行う。 ④隔週開催では日程が分からなくなる→毎週の開催に変更となった。 本日の内容を文書化し、後日配布予定（さくら体操担当より）
13						他	4/17		連絡会	市役所（2人）・生活支援コーディネーター（各包括1名）	1.第1層協議体男性委員の推薦について 2.男性の社会参加の取り組みについて 3.ボランティア情報について 4.公民館等の連携について 5.活動・会議報告について 6.情報共有 7.お元気サミットについて	議事録参照 参加人数：6人
14							4/19			地域住民	ボランティア登録について	マッチング→朗読ボラ、後日、担当者と面談。より詳細な活動内容のすり合わせを行う。
15							4/24			地域住民	美術クラブについて	情報提供。活動参加、登録等は代表と調整してもらう。
16				1			5/1		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民
17				1			5/1			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
18					1		5/9			地域住民	地域活動のマッチング	住民からの問い合わせ。お茶の間カフェ・お隣さんカフェへのマッチング。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にお	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
19					1		5/10			地域住民	地域活動のマッチング	住民からの問い合わせ。アプリコット・クラブへのマッチング。
20						②	5/10			ぶらっとふぉーむ六地蔵運営委員	1.地域清掃美化活動について 2.ぶらっとふぉーむ六地蔵 現状報告と事業充実策の検討 貸しスペースの運営、お休み処に関して 3.その他	議事録参照 参加人数：8人 1.地域清掃美化活動について 現状報告とこれから ・4回開催、コアメンバー3人+地域参加者3名の時もあった。親子3代での参加者は活動後もお茶をのみ歓談をして帰られた。「次は〇〇も誘って来よう！」と発言があった。 ・ユニフォームベストを作成する。メッシュ、オレンジ、10～15名程度。 ・保険について→ボランティア保険(¥350)等。個人加入とするか当日参加者の保険についてはどうするか？社協で確認する。 2.ぶらっとふぉーむ六地蔵について 現状報告と事業充実策の検討：・借り団体毎に管理をする。代表者を明確化していく。グループ活動時に協で地域参加者が談笑。地域の人が集まり、顔見知りになってほしい。 ・サロン活動のような、定例で何かやってくれる団体の紹介をしてほしい。マスターKを読んだイベントも良いのでは？ 貸しスペースの運営に関して：どこに、どのようにアプローチしたらいいか？誰でも来たら対応に困る？時間制にする？(何時間も居座られたことがあった)、給茶は自前制とする。 3.その他 ・「誰でも食堂」解散時の出資金の分配金を寄付したい。¥10000→参加者の同意を確認。 ・活動費について→さくらファンドの申請を行う(5月末まで)。助成制度内容の確認。決定前の活動に対しても対象となるか否か。お地蔵さんの費銭。 ・運営委員会の開催→定例開催はせず、LINEでの議題検討をおこないつつ、適宜開催する(社協、包括はLINE登録はしない、別途連絡・報告をうける)。 ・次回：5/19(日) 8:00～ 町内美化清掃
21	1						5/15		お茶の間カフェ	お茶の間カフェメンバー・地域住民	活動日実態把握訪問	参加人数：17人 賑やかな雰囲気の中、会の目的である、隣の方と談話を楽しむ姿が見られていた。 今後の活動について決定しきれていない。今後、検討をかさねていく。
22						他	5/15		連絡会	市役所(2人)・生活支援コーディネーター(各包括1名)	1.第1層協議体男性参加者の推薦の追加について 2.第1層協議体検討事項について 3.応援ブック配布について 4.お金の管理 パンフレットについて 5.令和6年度に作成する応援マップについて 6.情報共有	議事録参照 参加人数：6人
23					1		5/16			ファシリ14期生	サロン活動についてヒアリング	ファシリ14期生 各サロンの内容、成り立ち、経過について簡単に説明を行った。14期生の卒業後の地域活動について質問対応を行った(応援ブックについて把握しておらず、冊子を渡した)。
24	1						5/16			近隣住民・ピア、アロン住協	ピア・サロン2(近況報告・楽器演奏・唱歌)	参加人数：11人 登録メンバーに開催の声かけをし、3人体調不良で欠席の他、全員出席。 各々の近況報告にはながさき、皆で唱歌やアングルの演奏を行い、楽しいひと時を過ごした。次回は9月頃の開催を目指している。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にお	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
25	1						5/17	お隣さんカフェ		お隣さんカフェTリーダー	応援ブック	最新版の応援ブックを求められ渡す。追加希望時には連絡をくれるとのこと。
26					1		5/22			地域住民	地域活動のマッチング	住民からの問い合わせ。携帯操作の問い合わせ。スマホ相談会へのマッチング。
27	1						5/29	さくら体操		おぎの家さくら体操Tリーダー	いきいきサロン事業助成金について	いきいきサロン事業、承認。助成金取り扱いについて、事業担当者、リーダーと検討を行った。
28				1			6/1		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民
29				1			6/1			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
30	1						6/4	さくら体操		社協ボランティアセンター	いきいきサロン事業助成金について	手続き、詳細の確認を行った
31	1						6/5		お茶の間カフェ	お茶の間カフェ・Sリーダー	今後の活動について	今後の場所、開催要項について報告をうける。
32	1						6/5	さくら体操		おぎの家さくら体操Tリーダー	いきいきサロン事業助成金について	活動及び事業運営について相談を行った。
33				1			6/5			あすか薬局	応援ブック	最新版の応援ブックを配架。
34	1			1			6/14			東町5丁目住民	東町5丁目勉強会	団体リーダーからの講義依頼。 ・包括の役割、機能について ・介護保険、地域活動、認知症の方への対応、お金の管理啓発、他
35	1						6/19		お茶の間カフェ	地域住民	活動日訪問	参加人数：17名 元民生委員の参加により、参加者が増えている。直接の声かけは有効。また介護保険の申請レベルに至らない単身元気高齢者を心配し、ウエストママより包括・社協の紹介をされた。気軽に話ができるお茶の間のような居場所に、日常に寄り添った相談が現在も行われていた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
36						他	6/19		連絡会	市役所(2人)・生活支援コーディネーター(各包括1名)	1.令和6年度に作成する応援マップについて 2.お元気サミットについて 3.プレシニア・シニアのための社会参加説明会について 4.新規立ち上げ支援について 5.お金の管理 啓発について 6.個別課題抽出について 7.その他	議事録参照 参加人数：6人
37	1						6/22	みんなのサロン・さくら		サロン・さくらメンバー、地域住民	活動日訪問	参加人数：7人 和やかな雰囲気の中でポッチャを楽しまれている。「今度お茶会しましょう」「お料理会も～」と色々な意見が飛び交っていた。
38	1				1		6/24	お隣さんカフェ		お隣さんカフェメンバー・地域住民	活動日訪問	参加人数：36人 東町5丁目住民が講師となり栄養学について講和。栄養から介護予防、健康について話を展開。 身近なご近所さんが有識者だった、近隣との繋がりを考える契機となる(お隣さんゲストは5丁目住民から選定することが多い、「地域力」)。孤立している、認知症が心配される住民と参加。
39					1		6/25			さくら薬局	地域ケア会議について	「薬局として地域のために手助けをしたい。地域ケア会議に出たい」と来館。他市での取り組み事例の説明を受けた。
40	2						6/28			地域住民T氏2名	学びあい講座DVD使用について	お金の管理啓発活動に協力いただいた参加者へ連絡。今後、市・まなびあい講座における出演DVD視聴について同意をいただく。
41	1			1			6/28			悠楽会会長	挨拶、包括情報誌について	会長交代後の挨拶に伺う。 併せて、ひがし包括発の情報誌を持参し、啓発活動を行った。 活動拠点：天神前集会所 会員：前原町、中町の地域住民 悠々クラブの掛け持ち参加が事実上容認されている。中町住民の参加率についてはどの程度か不明。会長自身は前原町住民。
42				1			7/1		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
43				1			7/1			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
44	1						7/3		お茶の間カフェ	お茶の間カフェ S リーダー	運営について	開催場所変更、運営について情報共有を行った。運営支援等の連絡についても気軽に相談してくれるように伝える。
45						他	7/4			市・主クアマネ・第1..2層SC・リハ職	サービスC型地域ケア会議	参加人数：10名（2事例） 生活支援コーディネーターとして参加。本人の状態像に合わせ、地域資源の提案、情報提供を行った。
46	1						7/5			東暮会・副会長S氏	応援ブック掲載について	診療所にて応援ブックを拝見して、自団体の掲載希望にて来所。活動団体のプレゼンをうけ、今季応援マップから掲載していく。
47	1						7/5			悠楽会会長、役員3名	役員会訪問	会長交代後の挨拶及び包括、SCの挨拶を行った。
48	1			1			7/10			地域住民	「健康寿命と地域のつながりとの以外な関係」講座	参加人数：23名 講義後のワークショップに参加。圏域グループに参加。初顔2名、既に当事者間でコミュニケーションがもたれており、自然に活動参加の声がけをしていた。 地域住民と繋がる場、機会は貴重。このような機会があるといい。
49	1		1				7/10			ポッチャ隊 Tリーダー	多世代交流活動企画相談	地域交流・貢献活動として、ポッチャ隊小金井支部初の試みとして地域保育園慰問についてマッチング、運営支援の相談。
50	1						7/17		お茶の間カフェ	地域住民	活動日訪問	参加人数：10名 新規活動拠点の1回目「まちのリビング」より。 お洒落でノスタルジックな内装、雰囲気でお若男女寛げる雰囲気がある。BGMも流されて、自然と参加者が会話を楽しめる雰囲気となっている。参加者も毎月参加の方が多く、居心地良い雰囲気を作りだしていた。
51						他	7/17		連絡会	市役所(2人)・生活支援コーディネーター(各包括1名)	1.お元気サミットについて 2.プレシニア・シニアのための社会参加説明会について 3.個別課題抽出について 4.第層協議体について 5.令和6年度に作成する応援マップについて 6.その他	議事録参照 参加人数：6人
52	1		1				7/22			K保育園・園長	多世代交流活動企画相談	K保育園との調整、開催について快諾いただき、次回は事前打ち合わせを行う。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
53	1						7/24			アクアピクスメンバーより	応援ブック掲載について	応援ブック掲載について相談。 掲載希望されるが同団体へ以前は断れている。代表へ連絡を行い意思確認が必要。発言者からのコンタクト待ちとなる。
54		1			1		7/30			地域住民T氏	新規居場所作りについて 本人へのヒアリング	C型ケア会議後の地域資源開発。 希望：自身のスキルを活かした料理教室（指導）を行い、地域貢献をしたい。 場所：自宅から通える場所がいい。 方法：場所が決まり、方法を考えていきたい。 備考：集客、場所取り等は市・包括で担ってほしい。自身は教えるだけ。 →候補会場視察。会場決定を行い、次のステップへ移行する。

《 にし 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

令和6年度

※①・第一層協議体 ②・第二層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
1	1		1				4/2	本町住宅けんこうサロン		参加者4名、JKK住まいるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	昨年度と同様の流れで実施。今年度より、住まいるアシスタントが参加者向けにシール台帳を作成し配布。参加ごとにスタンプまたはシールを貼る仕組み。
2	1		1	1			4/8	さくら体操	松風会	参加者8名	応援ブックを配布。改訂し新しく発行したため、社会資源情報が増えたこと、圏域をまたいで参加が可能であることを説明し、活用いただくよう案内した。	「こんなにたくさんあるのね」「写真がたくさん載っていて見やすい」などの感想を伺った。
3			1		1		4/12	さくら体操	桜友会小金井さくら体操教室	参加者2名	桜友会氏ともう1名来所される。貴井北町集会所のDVDプレイヤーが不具合を起こし、さくら体操DVDの再生ができなくなった。取り急ぎ、他の参加者が自宅で使用していない機材を寄付してくれることになり、開催には支障は出ていないとのこと。今後、同様のトラブルが発生した場合にどう対応したらよいかとの相談。	北町集会所に設置されている機材は、市役所の備品になる。DVDプレイヤーは、市役所の方で対応を検討すると思われる、包括から管轄部署に確認する旨伝えた。→コミュニティ文化課O氏へ電話で報告。後日現地確認し、修理等対応することのこと。
4			1		1		4/15	さくら体操	桜友会小金井さくら体操教室	コミュニティ文化課O氏	貴井北町集会所のDVDプレイヤー不具合の件で報告の電話。リモコンの電池交換をしたところ、動作確認できたと報告の電話。	報告を受け、桜友会氏に連絡した。
5	1		1				4/16	本町住宅けんこうサロン		参加者7名、JKK住まいるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	住まいるアシスタントの提案により、今年度より、レクリエーション活動の半期予定表を住宅階段下の掲示板に掲示。住民にサロン開催周知と参加を促している。本日はオセロの日だったが、「オセロがどんな物か、やってみたい」と、新規の女性参加者1名いた。
6			1				4/16	その他	その他	緑寿会・本町住宅住民8名、JKK住まいるアシスタント2名	4/20(土)に開催される道草市のなかで、緑寿会協力による輪投げコーナーが設置される。JKK住まいるアシスタントの提案で、輪投げに参加した子供たちへの景品用として、折り紙メダルを団地住民有志が集まり作成した。	住民有志は、緑寿会会員とその友人による。団地住民だが、午前中に開催しているサロンにはほとんどの方が参加していない。「午後の方が、皆さん集まりやすいのだろうか？サロンに来る方が少ないのは、時間の問題だろうか？」とアシスタントの氏より。今後、けんこうサロン開催時間変更も検討する必要があるかもしれない。
7	1			1			4/17	本町住宅青空ラジオ体操		住民18名	青空ラジオ体操終了後、参加者に応援ブックを配布。活用方法について説明を行った。	本体操に参加していない住民にも渡したいからと、数冊持ち帰る参加者もいた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
8					1		4/17	その他		清水医院	清水医院より電話があり。「地域とつながる応援ブック」20部を届けてほしいと連絡をもらう。	後日、開院時間中に持参する旨伝えた。
9						③	4/17		生活支援連絡会		議事録参照	
10	1			1			4/18	さくら体操	桜友会小金井さくら体操教室	リーダーK氏、参加者19名	応援ブックを配布。改訂し新しく発行したため、社会資源情報が増えたこと、圏域をまたいで参加が可能であることを説明し、活用いただくよう案内した。	先日参加者から相談のあった、DVDプレイヤーは問題なく作動している様子を確認した。応援ブックについては、本日欠席している参加者にも配布してもらうよう依頼した。
11	1			1			4/19	その他		清水医院	受付に応援ブック20部と、にし包括案内カードを20枚届けた。	必要時、包括センター案内カードを高齢者患者に配布いただくよう依頼した。
12	1			1	1		4/19	げんこつの会		代表T氏、参加者5名	応援ブックを配布。改訂し新しく発行したため、社会資源情報が増えたこと、圏域をまたいで参加が可能であることを説明し、活用いただくよう案内した。	代表T氏より、家族の介護に苦慮しているとの相談を受ける。状況を伺い、適切と思われるサービス(訪問リハビリ、ヘルパーによる入浴介助)について説明した。家族間で相談し、後日包括センターへ連絡をくれることに。
13	1						4/20	その他	その他	緑寿会有志、JKK住まいるアシスタント2名	まちおこし協会主催「本町の道草市」にて。老人会・緑寿会主催の「輪投げコーナー」支援する。通常、緑寿会で使用している「輪投げ」を、子供たちに体験してもらう企画。事前に「参加者用メダル」の作成は包括も協力した。	当日は、事前に作成した50個のメダルがなくなるほどの盛況だった。JKK職員も手伝っていた。途中、社協の地域福祉コーディネーター(3名)が見学していた。昨年夏に開催した道草市よりも、参加者数は少なかった。
14	1			1			4/23	さくら体操	恒春会	代表S氏、参加者Y氏	さくら体操開始前に、応援ブックを参加者人数分届けた。	包括職員の都合により、参加者向けに説明を行う時間を取ることができず、取り急ぎ配布のみ行った。
15	1			1			4/25	たち寄り処森のこみち		代表O氏	応援ブックを配布。新しく改訂版を発行した旨説明。必要に応じてサロン来所者に配布いただくよう依頼した。	森のこみち敷地の南側の住宅が建て壊され更地になっている。「長年住んでいた方の家だった。だんだん寂しくなりますね」とO氏。
16					1	③	4/25		短期集中サービスC地域ケア会議	陽なたりハビリデイサービス理学療法士H氏、2層生活支援コーディネーター、ケアマネ	短期集中サービスC、1クール目開始前、利用者基本情報等の確認と方向性について3者で検討を行った。	本人の趣味がカメラ撮影や画像編集。現役時代には登山活動もしていたことから、圏域内で相談のあったK氏の「健康登山講座」が開催されるようになれば、社会資源として情報提供したい。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
17	1			1			4/25	カフェ薫		カフェスタッフ	カフェ店舗に応援ブックを配布する。マスターが留守中だったため、スタッフに預け、店頭に置いていただくよう依頼した。	シニア筋力アップ教室の講師も、カフェの客として来店していた。
18	1			1			4/27	ほっとサロン		代表Y氏	応援ブック改訂版が発行された旨説明し、サロン来所者に適宜配布いただくよう依頼した。	コロナ感染症の第5類移行後も、少人数で開催しているようで、本日のサロン来所者は数名のみの様子だった。
19	1			1			4/27	まちの縁側「わ・おん」		カフェスタッフ	応援ブック改訂版が発行された旨説明し、カフェ来店客に適宜配布いただくよう依頼した。	土曜日の15時過ぎに訪問。店内は片付け作業中のスタッフのみだった。
20	1			1			4/27	まどい		オーナーS氏	応援ブック改訂版が発行された旨説明し、カフェ来店客に適宜配布いただくよう依頼した。	15時過ぎに訪問。近隣からと思われる女性の来店客が数組いた。
21	1		1				5/7	本町住宅けんこうサロン		参加者4名、JKK住まいるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	年間予定表の当日は「紙コップけん玉作り」。住まいるアシスタントが、別会場のイベントで来場した子供たちと一緒に作ったもの。紙コップの中に、ペットボトルキャップで作った「玉」を入れるけん玉。材料一式は、JKKで用意。紙コップの周りに、参加者それぞれが好きなようにシールでデコレーションした。本日初めて参加された公務員住宅住民の女性も、他の参加者と教えあいながら工作された。
22			1				5/7	本町住宅けんこうサロン		参加者4名、JKK住まいるアシスタント2名	「ちょこっとスマホ相談会」の試験的実施について相談する。社協ボランティアセンターより、20代男性ボランティアの斡旋あり。個別にスマホ操作方法の相談会を実施した場合、利用希望あるかどうか、参加者に意見を伺った。	「写真の撮り方、保存の仕方を教わりたい」「自分は持っていないけど、女性陣は持っている人が多いから、来てもらってもいいのでは」との意見いただいた。次回のサロン開催時間中に、相談希望者は自由に集客室に入り可能というスタイルで、試験的に行う。明日のラジオ体操開催時に、案内チラシを配布する。
23	1		1				5/8	本町住宅青空ラジオ体操		住民16名	通常通りラジオ体操実施。代表のN氏に了承を得て、昨日のけんこうサロン開催時に検討した、「ちょこっとスマホ相談会」の案内チラシを参加者に向けて配布・周知した。サロン開催時間中は、出入り自由とする旨をPRした。	代表N氏より「火曜日の午前中は別の用事がある、本当は行きたいんだけど…。木曜日だと本当はありがたい」と要望同う。都合が合えば、相談会開催の需要はありそうである。
24	1						5/16	その他	その他		短期集中サービスCの「介護予防講座、運動器・認知症予防」を包括進入職員と共に見学。1クール参加中のK氏も出席しており、様子伺った。	運動器の講座では、理学療法士H氏より「健康寿命と介護予防について」「運動の必要性和有効性」「通いの場の必要性」について講義。また、自身でできるフレイルチェック、家事の合間やテレビを見ながら簡単にできる筋トレなどが紹介された。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
25	1		1				5/21	本町住宅けんこうサロン		参加者7名、ボランティア1名、JKK住まいるアシスタント2名、包括2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	さくら体操の途中から、スマホ相談会のボランティアにも合流してもらい、通常通り実施。レクリエーションは、ボランティアに読み手になってもらい、「ことわざ漢字カルタ」を行った。取り札には、ことわざをモチーフにしたデザイン漢字が描かれており、「なるほどね〜」「え？どんな漢字？」と感嘆の声をあげながら楽しむ様子だった。
26	1		1	1			5/21	その他	その他	参加者3名、ボランティア1名	<ul style="list-style-type: none"> ・本町住宅けんこうサロン終了後、「スマホちょこっと相談会」を開催。 ・小金井ボランティア市民活動センター紹介の20代男性に、スマホサポーター役を依頼。 ・サロン活動後、相談会に参加したい希望者に「日頃スマホを使っていてわからない操作方法を聞く」という形で実施。 ・80代の参加者が「孫世代」の男性に教わる中で、「もう一つ聞いていいかしら？」と、最初に予定していた項目を超えて質問を続けていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の企画で、通常の参加メンバーに加え一人多い参加があった。 ・20代男性も「病後の復職」を目指している時期で、自信を取り戻すことができた。 ・「自身のわからないことだけを聞く」スタイルの方が、参加者には有益だと感じた。 ・参加者の一人が他の参加者に「スマホは辞書みたいなもの。使わないのはもったいない」と話しかけていた場面が印象的だった。
27	1		1	1			5/27	その他	松風会	参加者7名、ボランティア1名	<ul style="list-style-type: none"> ・松風会さくら体操活動後、「スマホちょこっと相談会」を開催。 ・体操後のレクリエーションで歌に参加したい方はそちらに参加、スマホ操作を教わりたい方はにし包括へ移動。「日頃スマホを使っていてわからない操作方法を聞く」という形で実施した。 ・20代男性ボランティアが高齢者のみならず、町会の60代メンバーに教える場面もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さくら体操には参加しなかったが、「スマホちょこっと相談会」のみの参加者もいた。」・「〇〇へ行きたい。そこまでの交通機関を知りたい」という質問に対し、ボランティアから検索方法を教わり理解できると「明日、早速〇〇へ行ってみます」と明るく話されていたことが印象的だった。・周知までの時間が短く、企画を知らない参加者もいたことが残念だった。
28	1						5/30	その他	その他	講師1名、参加者3名、包括2名	環境楽習館で開催の「椅子で健康ヨガ体操」に体験参加する。椅子に座りながら、呼吸に重点を置いたストレッチ体操のようなスタイル。間に数回の休憩を挟みながら、ゆったりとしたペースで行う。	月2回のペースで開催されている。クラスを立ち上げられたばかりであり、参加者はまだ数名。講師の家族、隣近所の方、チラシを見て参加された方が参加されていた。引き続き、包括LINEで開催情報の発信を行っていく。
29	1		1				6/4	本町住宅けんこうサロン		参加者6名、JKK住まいるアシスタント2名、包括2名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	レクリエーション活動は、ポッチャ大会実施。道具一式はJKKの備品を使用。サブスタッフのN氏が、前回と同様に主導となってゲーム実施。チーム対抗ゲームに、歓声上げながら参加する様子見られた。「ポッチャはやっぱり楽しい。たまにやるのもいいわね」と女性参加者より感想をいただく。
30			1				6/7	その他	その他	小金井太陽病院理学療法士Y氏、包括2名	今年度、通いの場リハビリ専門職巡回事業について打合せ実施。	さくら体操完全自主グループ、サロン活動団体へ、前年度と同様に2回ずつ巡回実施する。例年行っているミニ講座の内容がマンネリ化している印象あり。今年度は趣向を変え、サロン団体においては、OTよりレクリエーションを参加者と一緒には実施できないか相談し、「対応可能」との回答いただいた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等	
31	1		1				6/18	本町住宅けんこうサロン		参加者13名、JKK住まいるアシスタント2名、包括2名	JKK施設管理スタッフS氏によるお楽しみ演芸会を今年度も開催。	本日は荒天の中、13名の団地住民が鑑賞に来所される。今回は新しい演芸項目が一つ追加。本日も定期開催のサロンには参加していない住民も来所され、笑いの絶えない演芸会となった。	
32	1			1			6/18	さくら体操	恒春会	参加者14名、地域福祉コーディネーター1名、2層コーディネーター、包括職員1名	さくら体操実施後、スマホ相談会を実施。スマホ操作で困っている質問を受け、使い方を説明した。	高齢者がスマホに対して何に困っているのかを把握する。スマホ販売店では教えてもらえない内容についても対応可能。身近に聞けるところがあると良いとの意見あり。	
33						③	6/19		生活支援連絡会			議事録参照	
34	1			1			6/25	さくら体操	恒春会	参加者13名、地域福祉コーディネーター他1名、2層コーディネーター、包括職員1名	前回に続き、さくら体操実施後にスマホ相談会2回目開催。	前回と同様に、困っていること、質問を個別に受け、使い方を説明した。LINEの無料通話方法、YouTubeの視聴料金の発生についてなど。身近に聞けるところがあると良い、またやってほしいとの意見あり。	
35	1	1					6/25	さくら体操	新規立ち上げ	民生委員2名、2層コーディネーター、包括職員1名	貫井北町5丁目内に、さくら体操完全自主グループ新規立ち上げができないかどうか検討するため、地区担当民生委員より、開催会場として北五集会所の定期利用は可能かについて聞き取り行った。	貫井北町5丁目のみ、さくら体操会場がない。高齢者が自宅から歩いて通える範囲にグループ立ち上げを行い定期開催できるようになれば、とじこもりがち、一人暮らし高齢者の外出を促し、見守りや顔の見える関係作りにつなげたい。西の台町会、北町5丁目中央町会の回覧板で開催周知できないか。ある程度開催方法の方向性を決めてから町会長に相談するほうが良いと、Y民生委員より。まずは来月、両民生委員が、恒春会さくら体操の運営方法を見学されることに。さくら体操リーダー養成講座の開催についても案内を行った。	
36	1		1				7/2	本町住宅けんこうサロン		参加者3名、JKK住まいるアシスタント2名、包括1名	さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション実施。	本日のレクリエーションは、あやとりを予定していたが、女性参加者が体調不良で欠席となり、男性参加者のみ。内容を変更してトランプを行った。	
37						③	7/4		短期集中サービスC地域ケア会議	陽なたリハビリデイサービス理学療法士Y氏、1層生活支援コーディネーター、2層生活支援コーディネーター、ケアマネ	1クール目参加者の基本情報説明をケアマネが行い、リハビリ職からはサービス参加状況、終了前評価、終了後の方向性(本人の意向を踏まえて)について説明を行った。	一層コーディネーターより「認知症カフェなどにボランティアでカメラ撮影で来てもらうのはどうか、何か役割ができるかと思う」とコメントあり。地域の社会資源情報提供として、囲碁活動団体である睦会、火曜会を紹介するとする。	
38	1						7/10		その他	市民参加者、一層コーディネーター他市役所職員3名、二層コーディネーター3名		「健康寿命と地域のつながりとの意外な関係」のグループワークに参加。本日の講義を受けての感想を伺い、今後、自身で何かできること、やってみたいこと、地域で何か携わってみたいことなどについて一人ずつ意見を伺った。	グループ「ゆり」のグループワークに参加する。「今後の自分のために知識を得たいと思い参加した」「介護予防ボランティア養成講座に興味がある」との意見や、「サブスタッフは実際にどんなことをするのか」と質問されるなど、意識が高い方が集まっている印象を受けた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
39	1		1				7/16	本町住宅けんこうサロン		参加者6名、小金井太陽病院理学療法士Y氏、JKK住まいるアシスタント2名、包括1名	さくら体操、介護予防口腔体操実施したあと、リハビリ職巡回事業実施。	理学療法士Y氏より30分程度、ミニ講座を実施。「歩くことは、片足立ちの連続」と、ふらつかない立ち方(両足をやや肩幅に開き、少し前後にずらして立つ)や、躓きにくい歩き方(踵から地面に足を突き、親指に体重を載せて踏み切る)などについて解説された。
40						③	7/17		生活支援連絡会		議事録参照	
41	1			1			7/22	さくら体操	松風会	住民6名、包括2名	さくら体操開始前に熱中症対策啓発チラシを持参する。	体操中のこまめな水分補給や、自宅ではエアコンをうまく活用して過ごす方法などについて啓発した。
42			1	1			7/31	本町住宅けんこうサロン		代表K氏	K氏より報告を受ける。「出前講座」小金井警察による詐欺予防講座の申込のため、小金井警察署へ行ってきたとのこと。9/3(火)AM10:00～、DVDを使用して1時間程度、講話をしてもらうことになった。先ほど、JKK住まいるアシスタントのI氏が団地内にいたため、報告したとのこと。	当日は、ある程度の集客が必要になるため、住民向けの周知方法を住まいるアシスタントに相談する必要あり。